



一般社団法人 日本病理学会
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町 2-17
神田 IN ビル 6 階
TEL: 03-6206-9070
FAX: 03-6206-9077
E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp
http://pathology.or.jp

一般社団法人日本病理学会

第 428 号

令和 5 年 (2023 年) 12 月刊

1. 第 69 回秋期特別総会 終了

標記総会が開催され、盛会にて終了いたしました。

会期: 2023 年 11 月 9 日 (木), 10 日 (金)

会場: 久留米シティプラザ

(オンデマンド配信期間: 2023 年 11 月 21 日 (火)
~ 12 月 25 日 (月))

会長: 久留米大学 矢野 博久

なお、学術集会、社員総会、理事会等の詳細につきましては、今後の会報、HP 等にて順次ご報告いたします。

2. 令和 4 年度事業報告ならびに収支決算について

令和 5 年 11 月 9 日開催の令和 5 年度秋期特別社員総会 (第 69 回秋期特別総会・久留米) において、標記の件が以下の通り承認されました。

(1) 令和 4 年度事業報告

(令和 4 年 4 月 1 日~令和 5 年 3 月 31 日)

I. 学術集会、研究会等の開催

1. 学術集会の開催

(1) 第 111 回日本病理学会総会

(於神戸・横崎 宏会長)

(2) 第 68 回日本病理学会秋期特別総会

(於盛岡・菅井 有会長)

2. 研究会、講習会等の開催

(1) 第 18 回日本病理学会カンファレンス

(2) 細胞診講習会・病理診断講習会・分子病理診断講習会・剖検講習会・分子病理専門医講習会・分子病理 Up to Date 講習会 (兼 分子病理専門医 更新講習会)

(3) 第 11 回ゲノム病理標準化講習会

(4) 第 16 回診断病理サマーフェスト

(5) 各支部における学術・研究集会、「夏の学校」等

3. 市民公開講座・シンポジウムの開催

II. 学会誌、学術図書等の発行

1. 「日本病理学会会誌」の発行 (第 111 巻第 1~2 号)

2. 「Pathology International」の発行 (Vol. 72 4~12, Vol. 73 1~3)

3. 「診断病理」の発行 (第 39 巻第 2~4 号, 第 40 巻第 1 号)

4. 「日本病理学会会報」の発行 (第 408~419 号)

5. 「お知らせ」(第 41 号~43 号) の発行

6. 「病理専門医部会報」の発行 (令和 4 年第 2~4 号, 令和 5 年第 1 号)

III. 研究および調査並びに知識の普及

1. 「日本病理剖検輯報」の発行 第 63 輯 (令和 2 年 症例)

2. 剖検輯報編集方法の充実

3. 剖検記録データベースの更新

4. 病理学卒前教育の充実

5. インターネットホームページの充実

6. 政府等委託・研究事業の実施

(1) 令和 4 年度厚生労働省補助金事業「希少がん診断のための病理医育成事業」

IV. 研究の奨励および研究業績の表彰

1. 日本病理学賞 (宿題報告) の授与

2. 病理診断学賞 (病理診断特別講演) の授与

3. 学術研究賞 (A 演説) の授与

4. 症例研究賞 (B 演説) の授与

5. 学術奨励賞の授与

6. 100 周年記念病理学研究新人賞の授与

V. 病理専門医等の資格認定及び病理診断関連活動

1. 病理専門医・口腔病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新

2. 病理専門医の広報

3. 病理専門医研修施設の認定および資格の更新

4. 病理専門研修プログラムの運用指導

5. 分子病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新

6. 病理解剖研修の充実

7. 生涯教育の充実

8. 病理診断コンサルテーションシステムの充実

9. 病理精度管理体制の充実

10. 各種ガイドライン等の作成

11. 医療における病理診断・新型コロナウイルス感染症対応を含む病理解剖の推進

VI. 学術団体等との協力、連絡

1. 学術団体等との会議共催および後援 (国内) の実施

2. 腫瘍取扱い規約等の改訂・「領域横断的癌取扱い規約」の更新

3. 海外病理学会との交流

VII. その他目的を達成するために必要な事業

1. 会員システムの充実

2. 医師賠償責任保険加入取扱いの実施

(2) 令和4年度決算報告書

1) 貸借対照表

2023年3月31日現在
(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増減額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	159,167,059	151,001,695	8,165,364
現金	670,641	728,896	△ 58,255
普通預金	108,026,316	96,714,575	11,311,741
定期預金	0	0	0
郵便振替	3,516,085	10,539,155	△ 7,023,070
支部現金預金	46,954,017	43,019,069	3,934,948
未収金	841,000	766,000	75,000
前払金	5,778,503	5,413,490	365,013
前払費用	343,000	280,000	63,000
仮払金	200,000	0	200,000
流動資産合計	166,329,562	157,461,185	8,868,377
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
学術医療振興基金引当預金	98,437,253	98,436,973	280
国際交流基金引当預金	20,156,472	20,156,742	△ 270
100周年記念事業引当資産	1,646,748	1,948,054	△ 301,306
退職給付引当預金	0	0	0
特定資産合計	120,240,473	120,541,769	△ 301,296
(3) その他固定資産			
建物付属設備	2,264,011	0	2,264,011
器具工具備品	6,897,256	7,637,700	△ 740,444
保証金	5,000,000	1,578,780	3,421,220
長期貸付金	0	1,000,000	△ 1,000,000
その他固定資産合計	14,161,267	10,216,480	3,944,787
固定資産合計	164,401,740	160,758,249	3,643,491
資産合計	330,731,302	318,219,434	12,511,868
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,321,982	2,162,223	159,759
前受金	3,789,000	3,975,000	△ 186,000
預り金	563,106	490,442	72,664
仮受金	375,000	103,880	271,120
未払法人税等	1,065,700	1,131,700	△ 66,000
未払消費税等	2,279,200	1,268,000	1,011,200
流動負債合計	10,393,988	9,131,245	1,262,743
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,486,060	15,754,920	2,731,140
固定負債合計	18,486,060	15,754,920	2,731,140
負債合計	28,880,048	24,886,165	3,993,883
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0) .	(0) .	(0) .
(うち基本財産への充当額)	(0) .	(0) .	(0) .
2. 一般正味財産	301,851,254	293,333,269	8,517,985
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0) .
(うち基本財産への充当額)	(120,240,473)	(120,541,769)	(301,296)
正味財産合計	301,851,254	293,333,269	8,517,985
負債及び正味財産合計	330,731,302	318,219,434	12,511,868

2) 正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで
(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	1,188	1,199	△ 11
特定資産受取利息	1,188	1,199	△ 11
受取会費	71,875,596	72,555,000	△ 679,404
学術評議員会費	16,003,000	16,075,000	△ 72,000
一般会員年会費	34,876,596	35,266,000	△ 389,404
賛助会員受取会費	100,000	100,000	0
終身会員費	3,600,000	4,000,000	△ 400,000
病理専門部会費	17,296,000	17,114,000	182,000
海外会員年会費	0	0	0
事業収益	205,579,912	230,586,192	△ 25,006,280
学術集会収益	120,738,001	126,578,663	△ 5,840,662
広告料収益	340,000	120,000	220,000
輯報刊行物収益	8,786,790	9,504,795	△ 718,005
専門医制度収益	49,454,000	69,117,500	△ 19,663,500
病理専門医部会収益	3,859,630	4,060,670	△ 201,040
講習会等収益	11,124,000	9,259,000	1,865,000
支部集会等収益	3,460,288	3,337,495	122,793
賠償保険事務収益	3,516,203	3,520,069	△ 3,866
ゲノム講習会収益	4,301,000	5,088,000	△ 787,000
受取委託収益	0	3,900,000	△ 3,900,000
受取委託収益	0	3,900,000	△ 3,900,000
受取補助金等	38,042,360	29,530,645	8,511,715
受取寄付金	5,432,000	4,700,000	732,000
受取寄付金	5,432,000	4,700,000	732,000
雑収益	30,846,188	19,623,900	11,222,288
受取利息	2,076	1,758	318
雑収益	1,844,678	1,645,000	199,678
著作権協会分配金	171,963	211,658	△ 39,695
PIロイヤリティ	8,498,925	8,187,928	310,997
著作権使用料	71,560	70,680	880
編集協力費収入	2,466,986	3,947,876	△ 1,480,890
日病会誌	913,000	774,000	139,000
転載料	16,775,000	4,785,000	11,990,000
DB WSI 使用料	102,000	0	102,000
経常収益計	351,777,244	360,896,936	△ 9,119,692
(2) 経常費用			0
事業費	316,315,414	345,254,004	△ 28,938,590
給与手当	37,963,327	39,160,653	△ 1,197,326
臨時雇賃金	642,900	244,827	398,073
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	43,951	66,410	△ 22,459
会議費	6,879,163	7,695,389	△ 816,226
旅費交通費	5,865,847	4,558,477	1,307,370
通信運搬費	9,606,833	9,209,249	397,584
消耗什器備品費	0	150,340	△ 150,340
消耗品費	1,628,889	3,644,174	△ 2,015,285
修繕費	338,800	233,325	105,475
印刷製本費	35,790,595	40,708,411	△ 4,917,816
光熱水料費	659,440	522,912	136,528

賃借料	11,594,905	8,014,145	3,580,760
諸謝金	11,599,737	10,987,768	611,969
租税公課	56,980	3,100	53,880
支払負担金	0	40,220	△ 40,220
支払助成金	1,821,812	1,822,029	△ 217
支払寄付金	0	0	0
委託費	66,439,244	65,997,594	441,650
雑費	2,311,415	649,800	1,661,615
支払手数料	2,598,947	13,208,813	△ 10,609,866
新聞図書費	89,595	71,524	18,071
学術集會会場費	18,048,540	28,351,002	△ 10,302,462
学術集會設営費	33,572,681	69,380,331	△ 35,807,650
学術集會人件費	13,720,091	11,872,911	1,847,180
学術集會業務委託費	1,512,817	1,559,996	△ 47,179
学術集會広告費	3,040,686	39,336	3,001,350
学術集會印刷費	3,432,405	13,335,053	△ 9,902,648
学術集會会議費	3,702,506	771,277	2,931,229
学術集會諸費用	16,898,322	6,347,431	10,550,891
学術集會 WEB 費用	26,454,986	6,607,507	19,847,479
管理費	26,943,845	23,799,577	3,144,268
臨時雇賃金	370,000	0	370,000
退職給付費用	2,731,140	2,232,780	498,360
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	24,270	680	23,590
通信運搬費	257,833	285,429	△ 27,596
消耗品費	1,864,817	229,060	1,635,757
法定福利費	6,022,196	6,346,868	△ 324,672
修繕費	990,000	0	990,000
印刷製本費	133,220	113,600	19,620
保険料	42,510	25,500	17,010
諸謝金	431,370	395,000	36,370
租税公課	5,364,915	4,778,778	586,137
支払負担金	1,598,550	2,549,900	△ 951,350
支払助成金	200,000	0	200,000
委託費	638,870	619,070	19,800
雑費	314,445	681,880	△ 367,435
減価償却費	5,198,408	5,441,032	△ 242,624
支払手数料	761,301	100,000	661,301
経常費用計	343,259,259	369,053,581	△ 25,794,322
評価損益等調整前当期経常増減額	8,517,985	△ 8,156,645	16,674,630
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,517,985	△ 8,156,645	16,674,630
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
一般事業振替	2,332,958	△ 5,658,282	7,991,240
支部会計振替	△ 7,123,000	△ 6,779,000	△ 344,000
委託事業振替	5,893,462	13,482,249	△ 7,588,787
収益事業振替	△ 1,103,420	△ 1,044,967	△ 58,453
税引前当期一般正味財産増減額	8,517,985	△ 8,156,645	16,674,630
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,517,985	△ 8,156,645	16,674,630
一般正味財産期首残高	293,333,269	301,489,914	△ 8,156,645
一般正味財産期末残高	301,851,254	293,333,269	8,517,985

II. 指定正味財産増減の部				0
一般正味財産への振替額	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
III. 正味財産期末残高	301,851,254	293,333,269		8,517,985

3) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 建物付属設備

定額法によっている。

② 器具工具備品

定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	98,436,973	830	550	98,437,253
国際交流基金引当預金	20,156,742	170	440	20,156,472
100周年記念事業引当預金	1,948,054	14	301,320	1,646,748
合計	150,541,769	1,014	302,310	150,240,473

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	30,000,000	0
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	98,437,253	0	98,437,253	0
国際交流基金引当預金	20,156,472	0	20,156,472	0
100周年記念事業引当預金	1,646,748	0	1,646,748	0
合計	150,240,473	0	150,240,473	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	2,383,795	119,784	2,264,011
器具工具備品	33,891,199	26,993,943	6,897,256
合計	36,274,994	27,113,727	9,161,267

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
希少がん病理診断支援補助金	厚生労働省	0	35,695,000	0	35,695,000	一般正味財産
各支部での補助金	その他民間団体等	0	1,960,000		1,960,000	一般正味財産
助成金	WILLY	0	387,360	0	387,360	一般正味財産
寄附金						
第111回春期総会寄附金	日本製薬団体連合会他	0	3,102,000	0	3,102,000	一般正味財産
第68回秋期総会寄附金	国際病理アカデミー他	0	1,650,000	0	1,650,000	一般正味財産
第68回秋期総会寄附金	その他民間団体等	0	400,000	0	400,000	一般正味財産
第18回カンファレンス寄附金	ナカライテスク(株)他	0	280,000	0	280,000	一般正味財産

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合計	0

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減及びその残高に記載しているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	15,754,920	2,731,140	0	0	18,486,060

4) 財産目録

2023年3月31日現在 (単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	670,641
普通預金			108,026,316
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (一般用)	39,021,215
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (専門医用)	1,848,854
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (専門医部会用)	3,416,333
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (剖検用)	5,252,130
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (保険用)	16,266,851
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (研究費用)	22,632,346
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (口腔病理用)	927,276
	みずほ銀行 本郷支店	運転資金として (退職引当用)	18,485,642
	三菱UFJ銀行 本郷支店	運転資金として (基本財産運用用)	175,669
振替口座			3,516,085
	ゆうちょ銀行	運転資金として	3,516,085
支部現金預金			46,954,017

	未収金 前払金	各支部現金預金	運転資金として	46,954,017
				841,000
		(株) ブルボックス 事務所賃借料		5,778,503
		第112回春期総会準備金		778,503
		第66回秋期総会準備金		5,000,000
		第17回日本病理学会カンファレンス		0
		ゲノム講習会用書籍		0
	前払費用	ICCR membership subscription		343,000
	仮払金			200,000
流動資産合計				166,329,562
(固定資産)				
基本財産	普通預金	普通預金 三菱 UFJ 銀行 本郷支店		30,000,000
特定資産	学術医療振興基金引当預金	普通預金 三菱 UFJ 銀行 春日町支店		98,437,253
	国際交流基金引当預金	普通預金 りそな銀行 本郷支店		20,156,472
	100周年記念事業引当預金	普通預金 みずほ銀行 本郷支店		1,646,748
その他固定資産	建物付属設備	パーティション工事等		2,264,011
	器具工具備品	サーバー等	希少がん用	6,897,256
	保証金	神田 IN ビル		5,000,000
	長期貸付金	日本専門医機構		
固定資産合計				164,401,740
資産合計				330,731,302
(流動負債)				
	未払金	アデコ (株)		2,321,982
		BIPROGY (株)		755,495
		後納郵便		550,000
		富士ソフト (株)		408,660
		その他		111,375
	前受金	終身会費部会		496,452
		分子病理専門医試験受験料		3,789,000
		令和4年度一般会費他		3,500,000
		専門医試験受験料他		0
	預り金	源泉所得税		0
		住民税		563,106
		謝金源泉所得税		185,840
		年会費等		129,600
	仮受金	(公財) がんの子供を守る会		226,666
		野呂昌弘氏 (専門医認定手数料)		21,000
	未払法人税等	法人税及び住民税、事業税		375,000
	未払消費税等	消費税確定納付分		355,000
				20,000
				1,065,700
				2,279,200
流動負債合計				0
(固定負債)				
	退職給付引当金			18,486,060
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				330,731,302

3. 令和6年度事業計画ならびに収支予算について

令和5年11月9日開催の令和5年度秋期特別社員総会(第69回秋期特別総会・久留米)において、標記の件が以下の通り承認されました。

(1) 令和6年度事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I. 学術集会、研究会等の開催

1. 学術集会の開催

- (1) 第113回日本病理学会総会
(於名古屋・豊國伸哉会長)
- (2) 第70回日本病理学会秋期特別総会
(於東京・大橋健一会長)

2. 研究会、講習会等の開催

- (1) 第20回日本病理学会カンファレンス
- (2) 細胞診講習会・病理診断講習会・分子病理診断講習会・剖検講習会・分子病理専門医講習会・分子病理Up to Date講習会(兼 分子病理専門医 更新講習会)
- (3) 第13回ゲノム病理標準化講習会
- (4) 第18回診断病理サマーフェスト
- (5) 各支部における学術・研究集会、「夏の学校」等

3. 市民公開講座・シンポジウムの開催

II. 学会誌、学術図書等の発行

- 1. 「日本病理学会会誌」の発行(第113巻第1～2号)
- 2. 「Pathology International」の発行(Vol. 74 4～12, Vol. 74 1～3)
- 3. 「診断病理」の発行(第41巻第2～4号, 第42巻第1号)
- 4. 「日本病理学会会報」の発行(第432～443号)
- 5. 「お知らせ」(第46号～47号)の発行
- 6. 「病理専門医部会報」の発行(令和6年 第2～4号, 令和7年 第1号)

III. 研究および調査並びに知識の普及

- 1. 「日本病理剖検輯報」の発行 第65輯(令和4年

症例)

- 2. 剖検輯報編集方法の充実
- 3. 剖検記録データベースの更新
- 4. 病理学卒前教育の充実
- 5. インターネットホームページの充実
- 6. 政府等委託・研究事業の実施

IV. 研究の奨励および研究業績の表彰

- 1. 日本病理学賞(宿題報告)の授与
- 2. 病理診断学賞(病理診断特別講演)の授与
- 3. 学術研究賞(A演説)の授与
- 4. 症例研究賞(B演説)の授与
- 5. 学術奨励賞の授与
- 6. 100周年記念病理学研究新人賞の授与

V. 病理専門医等の資格認定及び病理診断関連活動

- 1. 病理専門医・口腔病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新
- 2. 病理専門医の広報
- 3. 病理専門医研修施設の認定および資格の更新
- 4. 病理専門研修プログラムの運用指導
- 5. 分子病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新
- 6. 病理解剖研修の充実
- 7. 生涯教育の充実
- 8. 病理診断コンサルテーションシステムの充実
- 9. 病理精度管理体制の充実
- 10. 各種ガイドライン等の作成
- 11. 医療における病理診断・病理解剖の推進

VI. 学術団体等との協力、連絡

- 1. 学術団体等との会議共催および後援(国内)の実施
- 2. 腫瘍取扱い規約等の改訂・「領域横断的癌取扱い規約」の更新
- 3. 海外病理学会との交流

VII. その他目的を達成するために必要な事業

- 1. 会員システムの充実
- 2. 医師賠償責任保険加入取扱いの実施

(2) 令和6年度収支予算書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			0
基本財産受取利息			0
特定資産運用益	1,188	1,199	△11
特定資産受取利息	1,188	1,199	△11
受取会費	73,853,000	77,462,000	△3,609,000
学術評議員会費	15,210,000	15,256,000	△46,000
一般会員年会費	37,661,000	38,152,000	△491,000
賛助会員受取会費	100,000	100,000	0
終身会員費	3,200,000	6,300,000	△3,100,000

病理専門部会費	17,682,000	17,654,000	28,000
事業収益	204,628,912	200,760,256	3,868,656
学術集会収益	120,738,001	113,920,796	6,817,205
広告料収益	340,000	126,000	214,000
輯報刊行物収益	8,786,790	9,504,795	△ 718,005
専門医制度収益	49,454,000	52,660,500	△ 3,206,500
病理専門医部会収益	2,939,630	4,060,670	△ 1,121,040
講習会等収益	11,124,000	9,259,000	1,865,000
支部集会等収益	3,460,288	3,337,495	122,793
賠償保険事務収益	3,516,203	3,590,000	△ 73,797
ゲノム講習会収益	4,270,000	4,301,000	△ 31,000
受取補助金等	32,697,360	33,145,000	△ 447,640
受取寄付金	5,400,000	4,700,000	700,000
受取寄付金	5,400,000	4,700,000	700,000
雑収益	20,398,171	19,509,952	888,219
受取利息	2,076	1,758	318
雑収益	1,844,678	1,645,000	199,678
著作権協会分配金	171,963	211,658	△ 39,695
PIロイヤリティ	8,217,908	8,073,980	143,928
著作権使用料	71,560	70,680	880
編集協力費収入	2,466,986	3,947,876	△ 1,480,890
日病会誌	913,000	774,000	139,000
転載料	6,710,000	4,785,000	1,925,000
経常収益計	336,978,631	335,578,407	1,400,224
(2) 経常費用			
事業費	263,736,701	317,335,455	△ 53,598,754
給与手当	0	39,787,223	△ 39,787,223
臨時雇賃金	642,900	0	642,900
退職給付費用	0	2,053,740	△ 2,053,740
福利厚生費	0	66,410	△ 66,410
会議費	8,216,663	7,695,389	521,274
旅費交通費	7,703,347	4,558,477	3,144,870
通信運搬費	9,606,833	9,209,249	397,584
消耗什器備品費	0	150,340	△ 150,340
消耗品費	1,628,889	3,644,174	△ 2,015,285
修繕費	338,800	233,325	105,475
印刷製本費	37,128,095	39,641,411	△ 2,513,316
光熱水料費	0	622,912	△ 622,912
賃借料	3,363,733	12,394,301	△ 9,030,568
諸謝金	12,937,237	10,987,768	1,949,469
租税公課	56,980	3,100	53,880
支払負担金	2,105,600	40,220	2,065,380
支払助成金	1,821,812	1,822,029	△ 217
委託費	47,406,533	57,613,582	△ 10,207,049
雑費	2,311,415	649,800	1,661,615
支払手数料	1,996,235	7,147,813	△ 5,151,578
新聞図書費	89,595	71,524	18,071
学術集会会場費	20,047,540	25,515,902	△ 5,468,362
学術集会設営費	35,572,681	58,973,281	△ 23,400,600
学術集会人件費	13,720,091	10,091,974	3,628,117
学術集会業務委託費	3,512,817	1,325,997	2,186,820
学術集会広告費	3,040,686	33,436	3,007,250
学術集会印刷費	3,432,405	11,334,795	△ 7,902,390
学術集会会議費	3,702,506	655,585	3,046,921
学術集会諸費用	16,898,322	5,395,316	11,503,006
学術集会 WEB 費用	26,454,986	5,616,381	20,838,605
管理費	72,308,894	19,468,189	52,840,705
給与手当	41,419,493	0	41,419,493
退職給付費用	2,743,380	0	2,743,380

福利厚生費	51,120	0	51,120
旅費交通費	884,360	0	884,360
通信運搬費	257,833	285,429	△ 27,596
消耗品費	260,612	229,060	31,552
法定福利費	6,629,096	6,346,868	282,228
印刷製本費	133,220	113,600	19,620
光熱水料費	686,043	0	686,043
賃借料	9,342,036	0	9,342,036
保険料	42,510	25,500	17,010
諸謝金	431,370	395,000	36,370
租税公課	5,901,406	4,778,778	1,122,628
支払負担金	0	2,549,900	△ 2,549,900
委託費	638,870	619,070	19,800
雑費	314,445	681,880	△ 367,435
減価償却費	2,423,100	3,283,104	△ 860,004
支払手数料	150,000	160,000	△ 10,000
経常費用計	336,045,595	336,803,644	△ 758,049
評価損益等調整前当期経常増減額	933,036	△ 1,225,237	2,158,273
当期一般正味財産増減額	933,036	△ 1,225,237	2,158,273

※ 2024 年度予算案より給与関係及び事務所賃料関係費用を「事業費」から「管理費」に、支払負担金を「管理費」から「事業費」に変更しています

4. 令和 6/7 年度理事長候補者及び関東支部長候補者選出の件

標記の件につき、令和 5 年 11 月 10 日に令和 6/7 年度役員候補者会が開催され、以下の通り選出されましたので、ご報告申し上げます。

令和 6 年 5 月 17 日の定時社員総会（東京）にてご承認をお願いする予定です。

令和 6/7 年度 理事長候補者

小田 義直（九州大学大学院医学研究院）

令和 6/7 年度 関東支部長候補者

笹島ゆう子（帝京大学医学部）

令和 6/7 年度役員（理事・監事）候補者一覧は以下よりご確認ください。

https://www.pathology.or.jp/news/pdf/candidates_231011.pdf

5. 日本適合性認定協会による ISO15189 認定に際しての注意喚起

昨年、国際標準化機構（ISO）15189 が改訂されました。国際委員会における議論の結果、“検査”と“診断”に関して次のように区分されました。ISO15189：2022 の改定第 3.20 項において、医療検査室は「病気の診断、モニタリング、管理、予防と治療、または健康評価のための情報を提供する目的で、人体由来の試料を検査する機関」と定義されました。検査を手段として診断を目的とするという内容です。すなわち、医行為である“病理診断”を目的とした病理学的検査は医療検査室に含まれるが、“病理診断”自体は ISO15189 の認定範囲ではない、という内容です。

あわせて、上記の内容にもとづいて、現在、外科病理に関するガイダンス文書「TS 23824 Medical laboratories - Guidance on application of ISO 15189 in anatomic pathology」

に関する議論が進行中です。

現在の、国内における「JAB RM205：2023 臨床検査室」に基づく認証は、あたかも検査の目的である医行為としての”病理診断”が、ISO15189 の認定範囲であるかのような誤解を与える内容となっており、また実際に、審査員から病理診断能力を図るような行為が行なわれた、という情報が寄せられております。

現在、日本病理学会は、日本適合性認定協会へ「JAB RM205：2023 臨床検査室」について、以下の点について要望を出しております。

1. 適用範囲の記載について、「なお、病理学的検査の認定を希望する場合、「病理診断」も申請範囲に含める必要がある。」の文言を削除していただきたい。

2. 認定範囲分類について、32「病理診断」の項目を削除していただきたい（6/33, 29/33）。

以上のような国際委員会における議論、日本病理学会の立場に照らして、もし、各施設の ISO15189 の病理検査室受審に際して、不適切な事例が生じるようでしたら、学会事務局にお知らせいただきたく、どうぞよろしく願いたします。

令和 5 年 11 月 27 日

日本病理学会

理事長 小田 義直

常任理事 大橋 健一

常任理事 佐々木 毅

ISOTC212 国際専門委員 鶴山 竜昭

精度管理委員会委員 増田しのぶ

参照 HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/iso15189.html>

6. 「固形癌 HER2 病理診断ガイダンス 第2版 補遺」について

この度、会員専用ホームページに掲載しておりました「固形癌 HER2 病理診断ガイダンス 第2版 補遺」を学会外へも公開いたします。

詳細は下記 HP よりご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/her2-1.html>

7. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

森 浩志 功労会員（令和5年11月23日ご逝去）